



木更津市議会議員 田中のりこ

通信 みんなのひろば

No.1

発行：木更津市八幡台 6-11-6
田中のりことみんなの会
TEL：070-2172-8480(連絡・活動用)
MAIL：tanaka-noriko@live.jp



ブログ



facebook



みんなの会HP

これでいいのか 業務委託先の選び方

求む!!
公正な審査選定
プロセスの透明性



混沌の時代 絵/市原市在住 元県議会議員の山本友子さん

駅周辺庁舎内の(仮称)市民交流プラザ整備基本計画策定及び基本設計 業務委託

木更津市は、R4年6月議会でこのように説明していました。

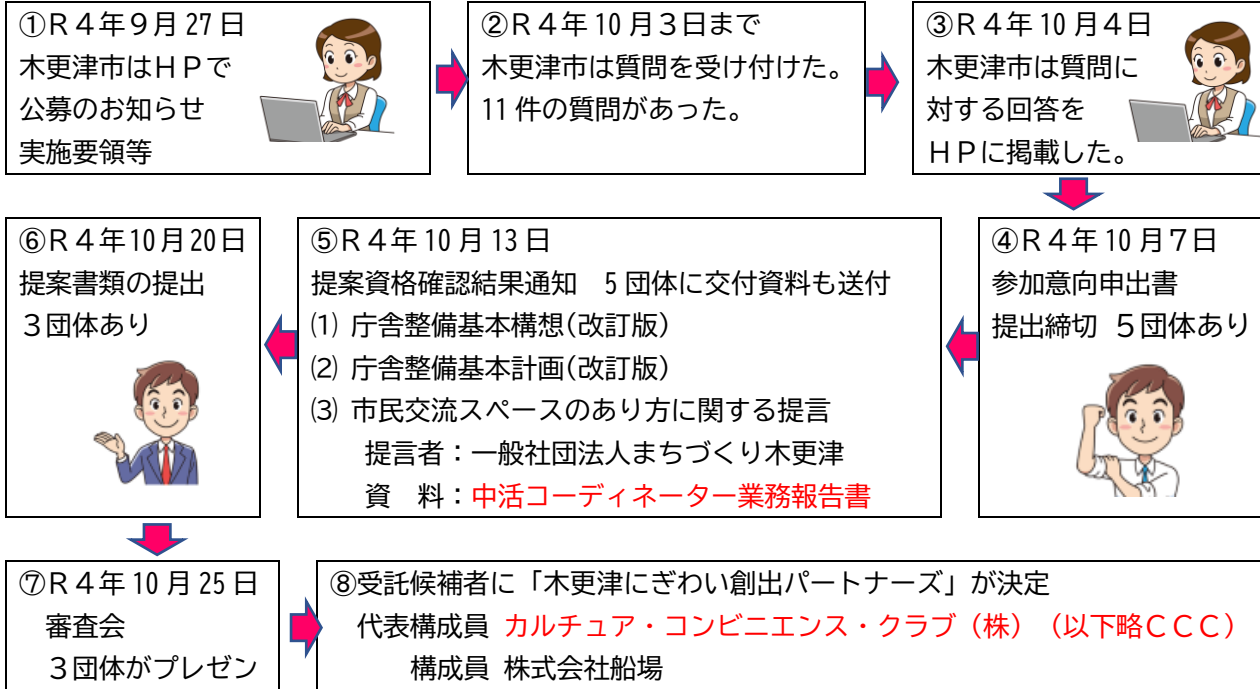
木更津駅周辺庁舎の2階・3階に市民交流スペースを設ける。多目的ホール、図書スペース、学習スペース、コワーキングスペースなどの、市民が憩い、集える場所とともに、一体的に整備する予定。具体的な機能や区割り等は検討中。

木更津駅周辺庁舎イメージ



R4年12月14日の市庁舎整備特別委員会で田中は公正な審査やプロセスの透明性に疑問をもち、「これは出来レースではないかと市民から聞かれたらどう答えるのか」と質問しました。

あなたは
どう思いますか。



これでいいのか 業務委託先の選び方

- ①公募から④参加意向を申し出るまでに11日間しかない。
- ⑤の交付資料の(1)(2)は、以前より木更津市HPで公開されているが、(3)は非公開だった。読みこなし提案書類を提出するまでの時間が短すぎる。
- ⑤の交付資料(3)は、一般社団法人まちづくり木更津がR2年度の事業として、CCCに業務委託し、中活コーディネーター業務報告書を作成し、木更津市に提言した。
- ⑦審査会メンバーは、職員のみ(所管課1人、所管外5人)で学識経験者など第三者がいない。



⑤の交付資料(3)は117ページもある。8日間で読みこなし、提案資料を作成するのは大変な努力。結果、CCCに決まった。CCCは、自分がつけた提言の報告書をもとにプレゼン。たっぷり考える時間があつたろう。

市民目線で暮らしと政治をつなぐ



「公募型プロポーザル」ってなに？

この通信のおもて面のような選び方を公募型プロポーザルといい、木更津市は、この方法で業務委託先を決めるが増えています。木更津市のホームページで公開している件数を集計しました。

2021年度	6件
2022年度 (4~11月)	18件

公募型プロポーザル方式は、地方自治体などが応募者の中から最も相応しい民間事業者を選定する方式の一つです。応募希望者は、地方公共団体が作成する仕様書(「事業目的」「事業実施場所」「応募期間」などの条件が記載)に基づき、期日までに提案書を提出します。地方公共団体は、提出された提案書の中から規定された評価に基づき採点を行い、受注者を決定します。

もっと調べてみた R3年度、R4年度の24件の選考過程を検証

募集期間が10日間未満だったのは8件。8件ともHPでの募集です。

	募集期間	参加意向 申出者	提案 資格者	提案 提出者	受託決定	
木更津市庁舎整備支援業務委託に係る公募型プロポーザル	7日間	1	1	1	株式会社 船場	R3.5.11
木更津飛行場周辺まちづくり構想策定支援業務委託	7日間	8	8	8	株式会社 船場	R3.7.28
木更津市ふるさと応援寄附金事業業務委託	9日間	3	3	3	Scale-UP 株式会社	R4.3.14
木更津市自転車駐車場整備計画作成業務委託	7日間	2	2	2	株式会社杉原設計事務所	R4.4.25
新木更津市立図書館整備計画策定業務委託	7日間	1	1	1	株式会社 船場	R4.7.22
社会教育施設個別施設計画策定業務委託	7日間	1	1	1	ランドブレイン株式会社	R4.7.29
木更津市市街地循環バス実証運行業務委託	9日間	1	1	1	日東交通株式会社	R4.8.3
スポーツ(サッカースタジアム)による地域振興可能性調査業務委託	9日間	1	1	1	株式会社日本総合研究所	R4.10.18

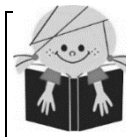
質の高い提案方式というけれど

プロジェクトに適した高い技術力や経験を持つ事業者を選定でき、完成品の質の高さに重点を置くことが可能ですが、客観的な評価基準により公正な審査の実施、選定プロセスも透明性を確保してこそ、時代が要請する公平性、透明性、客観性を備えた提案者の選定が可能です。

木更津市では、6人以上で組織する審査会に「必要があると認める場合に学識経験者」を入れていたのは1件。他23件は所管課の職員と所管外の職員で構成する審査会でした。



この続きは
3月議会で質問します。



暮らしに香る本シリーズ② 「世界を変えた10冊の本」

池上彰

表題の通り10冊の本が載っています。第1章 アンネの日記 2. 聖書 3. コーラン 4. プロテスタントの倫理と資本主義の精神 5. 資本論 6. イスラーム原理主義の「道しるべ」 7. 沈黙の春 8. 種の起源 9. 雇用、利子および貨幣の一般理論 10. 資本主義と自由

ここに引用するのは「アンネの日記」だけにします。1948年5月、アラブ人が多数居住するパレスチナの地に、ユダヤ人国家であるイスラエルが建国されました。国連が、ユダヤ人たちの要望を受け入れて、パレスチナをユダヤ人の国とアラブ人の国に分割したのです。ここから中東問題が始まります。イスラエルは周辺のアラブ諸国との度々の戦争を経てパレスチナ全域を占領しました。でも、アラブ以外の国際社会はイスラエルに強い態度をとりません。ユダヤ人が第二次世界大戦中、ナチスドイツによって600万人もの犠牲者を出しているからです。「アンネの日記」を読んだ人たちは、イスラエル国家がいかに国連に反しても強い態度に出にくくなってしまふのです。(宮下)

教育のひろば

教育現場からのつづき

18歳成人となり、高3になると市議、県議、国会議員の選出にも権利を持つようになる高2生たち。児童会、生徒会と選挙を経験しているものの殆どが信任選挙。事前に調整され落選のない選挙が多い為、行っても行かなくても同じという考え方が育っている様に見えます。

世の中7%の意見があれば、大きく流れが変わります。7%の消費者が買わなければ、商品は廃番。人口の7%が65歳を超えると高齢化社会。40人クラスの7%は約3人。

この3人の行動でクラスは変わって行く事を伝えると『たった3人で?』『そう、たった3人で!』あなたは、選挙で意思表示しますか? (YAPPY)

●▲■○▲□お知らせ伝言板●▲■○▲□

2023年2月11日を考えるつどい

有田芳生さん講演



「統一教会とはなにか」

2月12日(日)14:00~
(開場 13:30)

会場 木更津市民会館 中ホール

参加費無料

主催 千葉県高等学校教職員組合君津支部
平和・人権 教育と文化を考える会
(連絡先 090-6149-4132 栗原)

房総楽友協会の演奏

みんなの音楽コンサート



3月25日(土)14:00~
(開場 13:30)

会場 八幡台公民館 集会室

前売券 500円を販売準備中

サクソカルテット

- ・Sop 直井亮(なおいりょう)さん
- ・Alt 喜古旬美(きこひとみ)さん
- ・Ten 早川貴(はやかわたかし)さん
- ・Bari 村田貴洋(むらたたくひろ)さん

主催 みんなの音楽コンサート実行委員会

住み続けたいまちって、どんなまち。
まちづくりの主役は、市民一人ひとりです。
自分でできること、
制度やしくみを変えることで
できること、いろいろあります。
暮らしと政治をつなぎ、
これまでも これからも、タイムリーに
議会を通じて得た情報を伝えます。
議会での情報を市民と共有することで、
市民とともに住み続けたいまちを
考えることができます。
それが市民の声から市政を変える、
市民自治の基本であると考えます。

田中のりこ